

2017年2月14日
東京工芸大学

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2017」特別企画のご案内
— 歌手・タレントの中川翔子氏、若手写真家の本城直季氏が来学 —

東京工芸大学(学長:義江龍一郎 所在地:東京都中野区本町2-9-5、以下本学)は、2017年2月24日(金)–26日(日)の3日間「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2017」を本学中野キャンパスで開催します。卒業制作展の魅力は、学生が各々の個性的な発想を元に、最初から最後まで精魂込めて作り上げた作品群が展示されることです。今年度本学を卒業・修了する未来のメディアアーティストによる作品の数々を是非ご覧ください。

さて、今年の卒業・大学院修了制作展では、学生の作品展示・発表に併せて、本学や芸術に因んだ特別企画を実施いたします。

2月25日(土)には、写真界の芥川賞とも言われる「木村伊兵衛写真賞」を受賞し、ミニチュア風写真で有名な若手写真家の本城直季氏と本学芸術学部長で写真学科教授の吉野弘章と「東京工芸大学で学んだこと。そしてクリエイターとして」の演題で特別対談を行います。二人は、本学の「卒業生」という共通点があり、人生のターニングポイントになった本学での「学び」について語り合います。

また、翌日の2月26日(日)には、「しょこたん」の愛称でお馴染みの歌手・タレントであり、東京2020大会(オリンピック)マスコット選考検討会議メンバーである「中川翔子」氏による特別講演を行います。「メディア芸術のお話をします」という珍しい講演テーマで、アニメーション、ゲーム、マンガといった日本が世界に誇る「メディア芸術」について、中川翔子氏が独特の持論を語ります。

なお、中川翔子氏による特別講演聴講には入場整理券(座席指定券)が必要です。

入場整理券配布に関する詳細は2月上旬頃に本学卒業制作展ホームページにて発表します。

URL <http://t-kougei-sotsuten.jp/>

■本城直季氏と吉野弘章学部長との特別対談 「東京工芸大学で学んだこと。そしてクリエイターとして」
2月25日(土) 12時～13時 東京工芸大学中野キャンパス1号館 1B01教室

■中川翔子氏特別講演 「メディア芸術のお話をします」
2月26日(日) 12時～12時45分 東京工芸大学中野キャンパス1号館 1B01教室
※この講演聴講には「整理券」が必要です。詳細は本学ホームページで発表します。

両イベントとも会場が満員になり次第、入場は打ち切らせていただきます。

◆「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2017」の概要

会場となる東京工芸大学中野キャンパスは、「メディア芸術の拠点」を形成すべく2009年からキャンパス全体を完全リニューアルし、2014年完了しました。あらゆるスタイルで「メディア芸術」を発信し続けるこの中野キャンパスで、卒業予定者の作品発表の集大成である卒業・修了制作展を開催します。

<開催日時> 2017年2月24日(金)13時～19時
25日(土)10時～19時
26日(日)10時～18時

<開催会場> 東京工芸大学中野キャンパス
東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線「中野坂上」駅下車 徒歩7分

※会場は駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
東京工芸大学 中野キャンパス事務部学生課
電話：03-5371-2674(直)